

<執筆者プロフィール>

高橋 功吉
(たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営
常務理事 グローバル事業担当



大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経 BP) 他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI (国際公認経営コンサルティング協会) 認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

差のある拠点戦略変更
各社の支援をして
いると、グローバル
での経営環境変化を
踏まえて早期に拠点
戦略の変更を打ち出
している企業もあれ
ば、経営が行き詰っ
てから拠点戦略の見
直しを迫られている
企業もある。実際、
世界の工場と言われ
た中国は、毎年10%
を超える人件費の高
騰です。輸出拠点
としては成り立たな
くなった。ものづく
り白書を見ると、日
本から中国へのシフ

トより、中国から日
本へのシフトの方が
多くなってきているし、
中国からベトナム等
へシフトさせた企業
は多い。ベトナムも
人件費は中国同様高
騰してきたが人件費
の額は中国より低
い。逸早く製造拠
点を中国からベトナム
にシフトした企業は
グローバル連結では
着実に利益を出せて
いる。今になって中
国拠点の赤字解消に
ドタバタしている企
業と比較すると大き
な差だ。

いかに経営環境の
変化を適切に捉え、
逸早く対応するかが
重要ということだ
が、一度、拠点を設
立するとそのままに
している例は多い。
成長するベトナム・
ダナン
ところで、筆者が
はじめてベトナムを
訪問したのは今から
15年前であるが、当
時は、日系企業の進
出が本格化し始めた
ばかりだった。実際、
サプライヤーの確保
も難しいという状況
だった。ところが、
今では多くの工業団
地ができ多くの企業
が進出し拡大をして
いる。

先日ダナンを訪問
する機会があった。
いつも訪問するのは
ハノイとホーチミン
ばかりだったのでダ
ナンへの訪問は大変
楽しみにしていた。
東西経済回廊の東側
の入り口でもあり、
11月にはAPECも
開催されるというこ
とで、各社が注目し
ているエリアだ。道
路も整備され、工業
団地の整備と共に、
ホテルも昼夜を通し
て建設されていた。
昔よく見たベトナム
の地方に向かう舗装
していないデコボコ
道などは見当たらな
い。一人当たりのG
DPの伸びはベトナム
全体と比較しても
飛躍的に大きい。こ
の成長ぶりは昔のタイ
を見るような気が
した。

迫られる拠点戦略変更

「コンサルタントの現場から」のコラムは、
コンサルタントがコンサルティング等の現場
で見聞きしたことの中から、参考になるの
ではないかという四方山話を綴ったものです。

コンサルタントの現場から

第118回

(株)ジェムコ日本経営 高橋功吉

タイは安泰か
今回、なぜこのよ
うなことを記載した
かということだが、
昔のタイがそうであ
ったように、明らか
にダナンの成長ぶ
りは目を見張るもの
があった。各社の投
資先は変化してお
り、BOIの制度変
更ということもある
が、タイへの投資は
停滞している。タイ
はアジアのデトロイ
トと言われ、裾野産
業も整っている。し
かし、いつまでも安
泰と言えるかとい
うことだ。

と、タイはすでに38
歳になっている。周
辺国のラオスが21・
9歳、カンボジアが
23・9歳、インドネ
シア27・8歳、ミヤ
ンマー27・9歳、ベ
トナム30・4歳と比
較すると、タイはす
でに圧倒的な高齢化
社会になってきてい
ると言える。人口ピ
ラミッドを見ると一
番人口の多い年齢層
は45歳〜49歳だ。特
に製造業ではそれを
支える若い人が減少
している。今、日本
は生産工程従事者の
確保が難しいという
課題に直面している
が、タイも日本の姿
を追いかけていると
も言えるのだ。

変化を踏まえ先手
でどう対策していく
か。グローバルでの
競争力を維持してい
くためには、直近の
課題だけではなく、
先を見て先手で対策
していくことも大切
ということだ。タイ
十ワンはこのあたり
の変化を踏まえた対
応という視点からも
一つの方策かもしれ
ない。変化する経営
環境にも目配せして
先手どう対応する
かを検討しておくこ
とも大切ではないだ
ろうか。

タイも高齢化社会に
各国の平均年齢を
見てみるとわかるよ
うに、タイもすでに
高齢化が進んでい
る。国連の2015
年版の世界人口見通
しのデータをみる

バンコクエアウェイズ

タイ東部県で英語イベント開催



タイ初の民間航空
会社であるバンコク
エアウェイズとタイ
東部のトラート空港
は合同で地元の青少
年の英語力向上を目
的とする英語イベ
ントを開催した。2年
目となる今年はト
ラート県内の学生1
30人以上が参加。
これに Asia Youth
Pacific Exchangeの
青少年も合流し、さ
まざまなプログラム
を楽しんだ。

10% ディスカウント フード&飲み物

The SALIL HOTEL
Sukhumvit 57 - Thonglor

衣食住。快適生活を皆様に

週末だけのホテルステイから、長期のご滞在まで、
全ての宿泊客の皆様に、快適な生活空間を提供します。

24 Soi Sukhumvit 57 (Baan Kluy Nua),
Klong Ton Nua, Wattana, Bangkok 10110
Tel: +66 (0) 2 072 2882-4 | Fax: +66 (0) 2 072 2885
info@thesalilhotel.com www.thesalilhotel.com The Salil Hotel

Concept Living Space